

※は小学校で学習する内容

1 次の1~5の問い合わせに答えなさい。

1 次の(1)~(5)の問い合わせに答えよ。

※ (1)  $4 \times 9 - 7$  を計算せよ。

29

※ (2)  $\frac{1}{6} + \frac{3}{4} \div \frac{5}{2}$  を計算せよ。

$\frac{7}{15}$

(3)  $3ab^3 \times (-2a)^3 \div 12a^2b$  を計算せよ。

$-2a^2b^2$

(4) 2つの数  $x, y$  の積が 8 であるとき,  $y$  を  $x$  の式で表せ。

$(y =) \frac{8}{x}$

(5)  $n$  を1けたの自然数とする。 $\sqrt{n+18}$  が整数となるような  $n$  の値を求めよ。

$(n =) 7$

※は小学校で学習する内容

2  $66^2 - 34^2$  を計算せよ。

3200

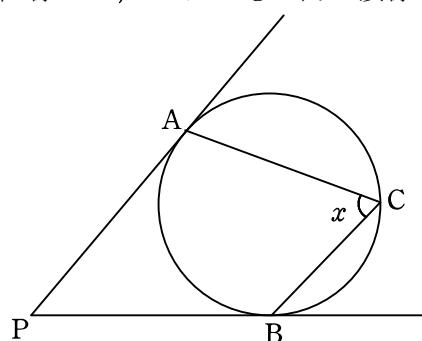
3 ある数  $a$  の小数第2位を四捨五入したら 3.7 になった。このとき、 $a$  の値の範囲を不等号を使って表せ。

3.65  $\leqq a < 3.75$

4 大小2つのさいころを同時に投げて、大きいさいころの出た目の数を  $a$ 、小さいさいころの出た目の数を  $b$  とする。このとき、縦の長さが  $a$  cm、横の長さが  $b$  cm となる4つの角がすべて直角の四角形を作る。四角形の周の長さが 20 cm 以上となる確率を求めよ。

$\frac{1}{6}$

5 下の図のように、3点 A, B, C が円周上にあり、2直線 PA, PB はともに円の接線である。  
 $\angle APB = 50^\circ$  のとき、 $\angle x$  の大きさは何度か。



65(度)

※は小学校で学習する内容

2 次の1~5の問い合わせに答えなさい。

※1 A町からB町、C町、D町に向けて始発のバスが6時15分にそれぞれ発車する。その後、B町へは6分おき、C町へは9分おき、D町へは15分おきにそれぞれ発車する。始発の次に3つの町に向けてバスがA町を同じ時刻に発車するのは何時何分か。

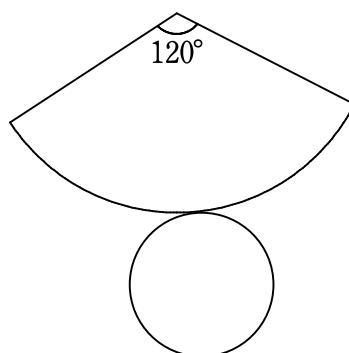
7 (時) 45 (分)

2  $\frac{26}{111}$  を小数で表すと、ある位からいくつかの数字が同じ順序でくり返し現れる。

小数第28位の数字は何か。

2

3 展開図が下の図のような円すいがある。底面の円の半径が2cmのとき、円すいの高さは何cmか。



$4\sqrt{2}$  (cm)

- 4 ある水族館の入館料は、おとな2人と中学生1人で3800円、おとな1人と中学生2人で3100円である。おとな1人と中学生1人の入館料はそれぞれいくらか。ただし、おとな1人の入館料をx円、中学生1人の入館料をy円として、その方程式と計算過程も書くこと。

(式と計算)

$$\begin{cases} 2x + y = 3800 \\ x + 2y = 3100 \end{cases} \quad \dots \textcircled{1} \quad \dots \textcircled{2}$$

$$\begin{array}{rcl} \textcircled{1} \times 2 & 4x + 2y = 7600 \\ \textcircled{2} & - (x + 2y = 3100) \\ & \hline 3x & = 4500 \\ & & x = 1500 \end{array} \quad \dots \textcircled{3}$$

③を①に代入して

$$3000 + y = 3800$$

$$y = 800$$

答  $\begin{cases} (\text{おとな}) 1500 \text{ 円} \\ (\text{中学生}) 800 \text{ 円} \end{cases}$

- 5 右の図のように、線分ABを直径とする円Oの周上に2点C,Dをとる。直線ACと直線BDの交点をEとし、線分ADと線分BCの交点をFとする。AC=BCのとき、 $\triangle CAF \cong \triangle CBE$ であることを証明せよ。

**証明**

$\triangle CAF$ と $\triangle CBE$ において

$$\text{仮定より } AC = BC \quad \dots \textcircled{1}$$

$\widehat{CD}$ に対する円周角は等しいから

$$\angle CAF = \angle CBE \quad \dots \textcircled{2}$$

ABは直径であるから、 $\widehat{AB}$ に対する円周角より

$$\angle ACF = 90^\circ \quad \dots \textcircled{3}$$

$$\angle BCE = 180^\circ - \angle ACF = 90^\circ \quad \dots \textcircled{4}$$

③, ④より

$$\angle ACF = \angle BCE \quad \dots \textcircled{5}$$

①, ②, ⑤より

1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しいから

$$\triangle CAF \cong \triangle CBE$$

